

# ご献体を用いた 手術手技研修のあり方

(Remote Cadaver Surgical Training, Remote CST)

—本学会初のライブデモンストレーション—

## 日時

令和2年(2020年)

7月30日(木)

10時~12時

中継会場

藤田医科大学医学部

## 会場

紀尾井カンファレンス メインルーム

## 概要

本企画の目的は、日本外科学会CST推進委員会公認のもと、カダバーサージカルトレーニング施設(Cadaver Surgical Training Center, CSTC)と学会会場(virtual CSTC)を中継回線で結び、「臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン」に則った遺体を使用した手術手技研修(Remote Cadaver Surgical Training, Remote CST)を施行する手続きとルールを確立することにある。本年は、多数の参加者が集まることを避けるため招待制による事前開催とさせていただきます。また、121回日本外科学会定期学術集会においても同様の企画が予定されており、参加者は公募となる予定です。なお、7月30日の第1回Remote CSTの概要については、8月15日8時~10時のワークショップ「日本外科学会CST推進委員会・厚生労働班会議合同企画「臨床医学の教育と研究における献体使用の現状と将来」にて報告致します。

### プログラム(案)

- 9:30 開場、受付開始
- 10:00 セッション開始、開会の挨拶
- 10:10 倫理講習、黙祷
- 10:25 カダバーサージカルトレーニング(藤田医科大学)  
食道手術: 講義(30分)・執刀(40分) 宇山一朗先生
- 11:45 黙祷
- 11:50 特別発言、閉会の挨拶
- 12:00 閉場

参加について

**招待制**

(外科CST推進委員会からの招待を受けた方)